

木の家,にっこり通信

2007年 5月 発行 通算26号

指田建設

ホームページ <http://www.fp-sashida.net>
Eメール kazuri@fp-sashida.net

Tel 04-2959-3084 Fax 04-2957-9492



ご紹介しませう

野口日出男さんとダニ族

今、この現代に、わらの家に住み、竹で作った弓矢と石の斧・ナイフを道具にし、ジャングルで狩りをし、畑でさつまいもを作って暮らす人々。

野口さんは、2005年、2006年と2回この村を訪ね、生活の様子を写真に収めてこられました。

野口さんとインドネシアは、仕事の関係で30年近くの交流がありますが、イリアンジャヤパプア(パプアニューギニア島)は、他の島と違って行きたくても行けない所でした。

この島のダニ族を知るポーターが見つかったことで、夢が実現しました。

飲料水さえも持参しなければならない苛酷な土地へ行くのはまさにアドベンチャーです。村へ入れてもらうまでの儀式も、矢が飛んできて恐怖を感じたそうです。

でも、打ち解けると人懐っこい素朴な人たちで、食べ物はずべて平等に分け、助け合って生活している。

そんな人たちへの野口さんの思いは、次のことです。



高さ約10mの見張り台から
こちらに弓矢を向ける族長



ダニ族のように 自給自足の生活を営んでいる民族は世界にどれだけいるのだろう。あのアメリカインディアンの様に土地を追われ崩壊しないことを願うばかりだ。

部族長が私に一言「今の生活以上は望まない」ともらした、彼らはさつまいもを食べ自然の恵みに感謝し生きていくのだから。

野口 日出男

(野口さんの写真は7月には狭山市民会館に展示されます。)

今までの家づくりとこれから求められる家づくり

すで⇒今でま事をとあたいと囲界士どいるも、じ対はの
るし社⇒はたが通つつりに限ととののう親、「まー、よ⇒
上よ縁社なこ⇒してた、行定いの関程事戚⇒地す組私う社
でう「縁いの地、いり子つさえ関係係で関血縁」織生に「縁
欠。関「で流縁おまと供たれば係性のし係縁」活
け⇒係としれ「互す。会先る、もで地よで」と・で仕と
て地は⇒よが関い。「活でと⇒成あ域うしはは、「見事は、
は縁生地う、係にこ生動あ思家立れ範。よ一組る上、
い「活縁か私を認う活のつい「すば囲まう般ど組織あのだ
け関の「た形めし「事たまをる日をた。的う「な一の様
な係糧がちづ合たとでりす中訳本考地でで聞対た会様
いもを対のくい生一あ、心で全え縁はすこ「を社に聞
部、得極生つな活口つ子通とす、べい地冠る「お差人聞
分人るに活てがのた育勤し、国きう縁婚で「様挟同え
でがたあのいら中言りて途たし国きう縁婚で「む士の
あ共めるとサク存、つ、中生か際で関「葬祭よの事ので
る同のとポ事在行て自教だ活し企し係と業よ性は盆。係無係よ
と社大はトとをた様会のた動地とうをい盆。性いい性。を「強組そご
思会变考トとをた様会のた動地とうをい盆。性いい性。を「強組そご
いの中要ませなす。生手ん。活段の。く話をでつか囲範世同、うま在感」に



「家を求める」と言う事
(地域の中で...)

♪ 編集後記 ♪

温かすぎる冬のあと、春はいつもの年より寒暖の幅が大きかったように思います。今旬の味たけのこ、先日こんな話を聞きました。「今の時期になるとね、普段あまり音沙汰ない親戚から、電話が来るよ、たけのこは出たかいつてね」。その気持ち分かります。毎年この時期になると食べたくなるんですよ。とはいえ掘るのは大変、感謝していただかなくては。

私と小鳥と鈴と

金子みすゞ

私と小鳥と鈴と
飛べ空は両手をひろげて
お空は両手をひろげて
飛べ空は両手をひろげて
お空は両手をひろげて
飛べ空は両手をひろげて
お空は両手をひろげて

I 様邸 (狭山市鶴ノ木) 完成です。

明るくモダンな若い夫婦の住まいは、お父さんが左官業、永年鍛えた腕をふるい壁は中も外もほとんど漆喰で仕上げられています。室内はIさんのこだわりが満載です。

これからご夫婦でどのような生活を創られていくのか楽しみです。

真っ白な壁に空中デッキがアクセントになっています。



ロフトは、塗装したブラウンの木の色と白い壁の対称が素敵です。



肩を張らずに国際貢献 シャプラニールのステナイ生活へ

○の中で眠っている、書き損じのハガキ、テレホンカードなどがあつたら、ぜひ送って下さい。
(年賀ハガキ、もう使わないな...と捨てないで、立派に国際貢献できます。ハガキ1枚が牛乳10杯に)

<送り先> 〒169-8611 東京都新宿区西早稲田2-3-1早稲田奉仕園内
特定非営利法人
シャプラニール=市民による海外協力の会
「ステナイ生活」係

<集めているもの> 官製はがき(書き損じ・未使用)
未使用切手
使用済みディズニーランドパスポート
テレホンカード
図書券・商品券・ビール券など金券

シャプラニールは、バングラディッシュやネパールでその国の実情にあわせた、自立のための支援活動を、地道にやっている団体です。

<http://www.shaplaneer.org/>

こんにちは、「海老沢」です。

今回は最終回として公的年金のうち、老齢年金に関して知らなかったために、どのような問題が発生するか!

その要点をお知らせして、このコーナーの締めくくりとします。



- 年金をもらうには、その資格が必要です。
 - 厚生年金や共済年金等の職域加入者は20年で受給資格があります。国民年金の期間があれば合わせて25年で資格を得ます。
 - 過去に、脱退一時金などを受けた方(主に専業主婦)、国民年金に任意加入しなかった期間も資格期間に入ります。ただし、この期間は年金の計算はしません。
 - 上の期間を満たせば加入期間が1年であっても厚生年金は受給できます。
- 受給資格があっても請求しないと、5年で時効となります。
 - 65歳で受給権が発生していても、請求しないで72歳になって請求すると、5年間分は受給できますが、65歳から67歳までの2年間分は時効により支給されません。
- 受給資格がないときは、任意加入して資格を得ることで。
 - 資格がないと、過去に加入して保険料を払ったことが無駄となってしまいます。
- 国民年金保険料(月14,100円)の支払いができないときは。
 - 所得によって「免除承認」の制度がありますので、それを利用します。
 - この承認を受ければ、1/3の老齢年金と、障害、遺族年金が保障されます。
 - 保険料の未納は絶対に避けなければなりません。
- 厚生年金加入者は60歳になれば過去に加入したデータが送られてきます。
 - このデータをよく見てください。特に転職があった人は、この記録に間違いがないかを確認することが大切です。
 - もし、違いがあれば「基礎年金番号」が書いてある書類を持参して、社会保険事務所で調査を依頼します。
- 裁定請求書は一旦提出すると取り消しができないことがあります。
 - 65歳になると年金の一部が国民年金に、切り替わります。そして国民年金は、繰り下げすることもできますので、この希望の有無を書きます。この時に希望欄に○印をしてしまうと、年金は停止となりますので注意が必要です。

(後述)

このコーナー、指田建設さんのご協力により約2年間続きました。ご愛読ありがとうございました。年金について、お知りになりたいことがございましたら、「海老沢」まで御連絡下さい。無料でご相談に応じております。

〒350-1317
埼玉県狭山市南入曾1249-26

社会保険労務士
海老沢 正

Tel. 04-2959-7686

Fax. 04-2959-7692